

創業・新事業展開の事例紹介 ～創業支援ルーム入居者のご紹介(その62)～

ウェスタ川越創業支援ルームは、様々な業種・業態の方々にご入居いただいております。創業準備中の方、個人事業から法人を設立される方、創業5年以内のスタートアップ段階の方、新分野への事業展開を目指されている方が入居されています。そこで、このコーナーでは入居者の紹介をさせていただいております。これから創業を希望される方は、創業の事例として参考にいただければ幸いです。また、この記事をお読みになり、ビジネスパートナーとしての関係を構築されたい方は、創業支援ルーム事務局かご本人宛に直接ご連絡ください。

509号室

スリーエスエンタテインメント株式会社

代表取締役 塩谷 尚史様



塩谷社長

【事業内容】

弊社は令和4年8月設立、今年で3年目になります。事業内容は以下の通りです。

①ゲームを含むデジタル技術とアニメなど各種IP (Intellectual Property:知的財産) を組み合わせたコンテンツおよびソリューションの企画・プロデュースと国内外での販売 (例: 「アニメを題材にしたゲームを世界に向けて販売」)、「企業広報Vtuber」, 「アニメのプロデュース業務」など)

②ゲームおよび周辺技術 (AI、空間コンピューティング、ゲーミフィケーション、プロジェクションマッピング、DX各種) を提供して、お客様のニーズ・業態にあわせたソリューションの提供 (例: 「店舗のデジタル装飾」 「AIによる業務効率化アプリ開発」など)

以上が主な事業内容です。

今後も世界中がアニメやゲームに熱狂する社会に向けて弊社の情報発信をしていきたいと考えています。

【創業のきっかけ】

創業するまでゲーム業界を軸にエンタメ業界やデジタルテクノロジー業界で仕事をして来ました。

業務で申し上げますと、以下の通りです。

- ①ゲームのプロデューサー・ディレクター、アニメのプロデューサー
- ②AI分野、XR (VR・AR・MR) 分野、メタバース分野でのプロデューサー
- ③マネージメント経験で現場5名程度のチームリーダーから統括事業部長として90名以上を管轄
- ④新規事業の立ち上げに多数関与

以上となりますが、これまでの業務経験を活かしてより多くの人々、世界の人々に、デジタル技術やキャラクターコンテンツの良さと楽しさを届けたい、との想いで起業するに至りました。

また、デジタル技術は、今後社会に起こり得る人手不足の解決方法の一つになり得ると考えています。例えば、案内人不在の各所に設置されている端末の難しい登録作業など、煩雑な操作もゲーム感覚で出来るようにするなど、人々が楽しみながら解消出来るようなソリューションを生み出して行きたいと思っています。

【創業支援ルーム入居のきっかけ】

ウェスタ川越に創業者向けの貸事務所があるらしい、という「うわさ」は耳にしていました。そのような時、隣の建物の中にあるクリニックで健康診断を受けました。終わった後に時間もあったのでその「うわさ」を確認しようと思い、隣のビルの創業支援ルームにアポイントなしでしたがお尋ねしました。ご説明をお聴きするとメリットが結構あるなあ、と感じました。具体的には、賃料が安いのは大変有難いですし、何よりこれまで経験の薄い財務周りの支援、県の施設であることの信用力、弊社と関わりを持てそうな入居者との交流等、でした。

【入居後に感じるメリット】

入居して間もないですが、実際にご説明を受けたことを既に経験しています。例えば、入居者のご紹介・交流、金融機関のご紹介。入居者のご紹介は事業で協力関係を築けそうな印象を受けています。ここに入居していなければ短時間では出来ないだろうな、と感じています。

わずかな期間であるにも関わらず多くのメリットを感じており、今後も様々な場面で同様な機会があるように思います。

【今後の事業について】

これまで経験して来たゲーム、アニメ、VR、XRなどの業務の総決算として次のように考えています。

- ①今後、日本発の世界に向けたコンテンツを提供して行きたい。
- ②複数業界でのプロデューサー経験がある事が自身の武器だと考えているので、それらを掛け合わせた、魅力ある新しいコンテンツを創出して行きたい。
- ③販売チャネルにおいて、ゲームなどコンテンツの海外向けは途中の事業者を介さずに最終ユーザーが直接ダウンロードして購入出来るようにする等、収益力を上げる工夫をする。

これらの業界は世界中での成長が著しく、弊社もその流れに乗れるよう事業に取り組んで行く所存です。

今後ともよろしく願いいたします。

| | |
|--------|------------------------------|
| 事業所名 | スリーエスエンタテインメント株式会社 |
| 住所 | 川越市新宿町1-17-17 ウェスタ川越 509号室 |
| E-mail | shioya@sss-entertainment.com |

裏面 は入居者および創業支援ルームのイベント情報です。

創業支援ルームイベント情報

活動報告 514号室 かわたんぼ 代表 高橋 古志夫 様



作業中の高橋代表

樹脂製ネズミ対策“オリジナル製品”の開発!!

～近々、ネズミ対策グッズとして販売予定をしています～

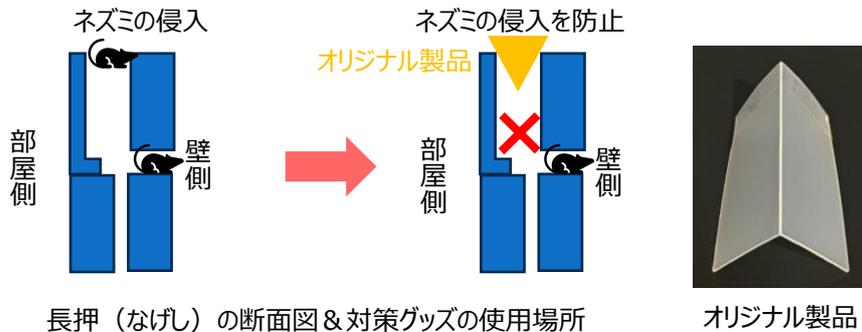
514号室のかわたんぼ（高橋代表）様は、“いのちを大切に作る害虫獣防除”の事業を運営しています。業界歴30年の経験から「無用な殺生はしない」、「ころさない」をモットーに害虫獣防除に取り組んでいます。

そしてこの度かわたんぼ様は「樹脂製ネズミ対策“オリジナル製品”の開発」をしました。

一般的にネズミ対策をする時に使用する製品は市販の建築材料で対応することが多く、必ずしもネズミ対策用として販売されているものではありません。かわたんぼ様もこれまでは同じように対応して来ましたが、

しかしながら、本来の用途とは異なっているため、現場でネズミ対策として使用するにも勝手が悪く、取り付け場所に傷がついてしまうこともあったとのこと。以下はどのようなグッズをどこに使用するかを示した図になります。

今後も皆さまの害虫獣のお困りごとのお役に立てるよう頑張って“防除”のお仕事に取り組まれることに期待したいと思います。



※ご関心のある方は以下までお問い合わせください。

川越市新宿町1-17-17
ウェスタ川越 514号室
Tel: 049-256-9622
Fax: 049-256-9633
URL: <https://kawatonbo2022.hp.pe-raichi.com/kawatonbo>
Mail: kawatonbo2022@outlook.jp

活動報告 515号室 ウィ・コネクト合同会社 代表 斉藤 美佐子 様



斉藤代表

「攻めのDX」&「守りのDX」の進捗報告

～ISMS(ISO/IEC27001)の審査員資格を取得しました!!～

日頃より中小規模法人様のIT活用、IT人材の採用と育成、およびDX推進をご支援しているウィ・コネクト合同会社代表の斉藤様が、“ISMS(ISO/IEC27001)の審査員資格”を取得しました。

同社は、昨年策定した経営革新計画のテーマで「攻めと守りのDX商品開発によるDXコンサル事業の確立」という事業活動を継続しています。今後はその事業において取得した審査員資格による視点が加わることとなり、より効果的なアドバイスが出来るよう期待されます。計画のテーマを以下で確認をしておきたいと思えます。

◇「攻めのDX」：DX戦略立案とDX認定の取得サポート

経営戦略に沿ったデジタル化に向けた診断と提案を行ないながら、DX認定の取得につなげるサービスです。サポート工程として、①当該企業のビジネスモデルの理解とビジョンの共有、②ビジョンに向けた課題の抽出、③デジタル部分の問題の有無の検証、④DX戦略の策定（デジタル化のロードマップの策定、社内の体制構築、人材育成など）、となります。

◇「守りのDX」：セキュリティ強化のDX（ISMS取得サポート）

ISMSの取得・運用サポートは、令和3年にリリースされたISMSのデジタルツール及び同社のサポートによるISMS取得と運用にかかるコストの大幅な低減が見込めるサービスです。当面は主に新規取得のサポートを対象として取り組む計画となっています。

また、同社は“ITツールのベンダーとの販売パートナー契約”によってIT導入補助金の申請支援などワンストップサービスのご提供ができる仕組みを構築しています。

攻めのDX、守りのDXの詳細について更にお聞きになりたいことがございましたら、右記のお問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。

ウィ・コネクト合同会社
お問合せ：049-293-2855
info@we-connect.co.jp
URL：<https://www.we-connect.co.jp>

紙面に関するお問い合わせ

埼玉県西部地域振興ふれあい拠点施設 ウェスタ川越 創業支援ルーム
〒350-1124 埼玉県川越市新宿町1-17-17
電話：049-249-1185 / Fax：049-249-1180
メール sougyou@westa-kawagoe.jp